

光ファイバ波長分散試験方法
解 説

訂 正 票

位置	誤	正
4.3 基準測定方法（箇条7）	一方で国際電気通信連合の伝送システム、メディア、デジタルシステム及びネットワークに関する規定を定めている ITU-T 勧告の G.650.1 （Definitions and test methods for linear, deterministic attributes of single-mode fibre and cable, 2010 年 7 月に発行）では、石英系シングルモード光ファイバ及び光ケーブルについて規定しているが、波長分散試験方法については、“位相法”を基準測定方法としているが、“微分位相法”を第一代替測定方法（First alternative test method）とし、“パルス法”を第二代替測定方法（Second alternative test method）としており、 IEC 60793-1-42 と ITU-T G.650.1 とのその違いについては留意しなければならない。	削除

訂正票とは、規格本体以外（解説ほか）に対する正誤を表します。

平成 28 年 3 月 1 日作成